

## クイック スタート ガイド



## Cisco Unity Connection Web Inbox クイック スタート ガイド (リリース 9.x)

[Cisco Unity Connection Web Inbox \(リリース 9.x\)](#) 2

[Cisco Unity Connection Web Inbox の概要](#) 2

[Web Inbox コントロール](#) 3

[受信トレイ フォルダのメッセージ領域](#) 4

[オーディオ コントロール](#) 5

[新規メッセージの作成](#) 5

[削除済みフォルダ](#) 7

[送信済みフォルダ](#) 8

[Web Inbox を使用するための設定](#) 8

Revised: October 22, 2012,

# Cisco Unity Connection Web Inbox (リリース 9.x)

発行日 : 2012/06/15

## Cisco Unity Connection Web Inbox の概要

Cisco Unity Connection Web Inbox では、ボイス メッセージ自体と受信したボイス メッセージの受信確認を管理できます。新規ボイス メッセージの作成、および受信したボイス メッセージの再生、返信、転送、または削除が可能です。

インターネットブラウザを使用して **http://<Cisco Unity Connection server>/inbox** に移動し、Web Inbox にアクセスします (URL の大文字小文字は区別されます)。



ワンポイントアドバイス

Web Inbox にアクセスするたびに Web アドレスを入力する必要がなくなるように、Web Inbox URL をブックマークします。

The screenshot shows the Cisco Unity Connection Web Inbox interface. At the top, there are navigation tabs for 'メッセージ', '設定', and 'ルーティング ルール'. Below the tabs, there are buttons for '受信トレイ', '削除済み', and '送信済み'. A table lists messages with columns for '送信者', '件名', '受信日時', and '時間'. The messages include '業務連絡', '配信ステータス通知 (開封済み)', and 'test'. At the bottom, there is a volume control slider, a page indicator '1 - 25 / 31', a search box with '3225', and buttons for '電話' and 'コンピュータ'.

| 送信者     | 件名                       | 受信日時  | 時間   |
|---------|--------------------------|-------|------|
| 伊藤, 美由美 | 業務連絡                     | 11:18 | 1.8秒 |
| 伊藤, 勇樹  | 配信ステータス通知 (開封済み)         | 9 19  | 0秒   |
| 伊藤, 勇樹  |                          | 9 19  | 4.2秒 |
| 伊藤, 美由美 |                          | 9 13  | 2.2秒 |
| 伊藤, 勇樹  |                          | 9 13  | 8.6秒 |
| 伊藤, 勇樹  | test                     | 9 11  | 6.8秒 |
| 伊藤, 勇樹  | 配信ステータス通知 (開封済み)         | 9 10  | 0秒   |
| 伊藤, 勇樹  | このメッセージはプライベートです<br>test | 9 10  | 2.3秒 |
| 伊藤, 勇樹  | 配信ステータス通知 (開封済み)         | 9 10  | 0秒   |

3445507

## Web Inbox コントロール



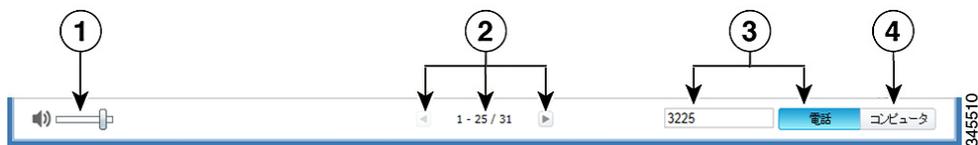
|   |   |    |                                  |
|---|---|----|----------------------------------|
| 1 | 新しいブラウザ ウィンドウまたはタブで Messaging Assistant を開きます。<br>(注) ツールにアクセスできない場合は、このボタンは表示されません。                        | 6  | 現在のページの情報を更新します。                 |
| 2 | 新しいブラウザ ウィンドウまたはタブで Cisco Unity Connection パーソナル着信転送ルール Web ツールを開きます。<br>(注) ツールにアクセスできない場合は、このボタンは表示されません。 | 7  | 新しいボイス メッセージを作成します。              |
| 3 | (表示専用) サインインしたアカウント。  | 8  | [送信済み]フォルダのメッセージを表示または管理します。     |
| 4 | Web Inbox からサインアウトし、サインインページに戻ります。  | 9  | [削除済みアイテム]フォルダのメッセージを表示または管理します。 |
| 5 | Web Inbox 情報を表示します。   | 10 | [受信トレイ]フォルダのメッセージを表示または管理します。    |

## 受信トレイ フォルダのメッセージ領域



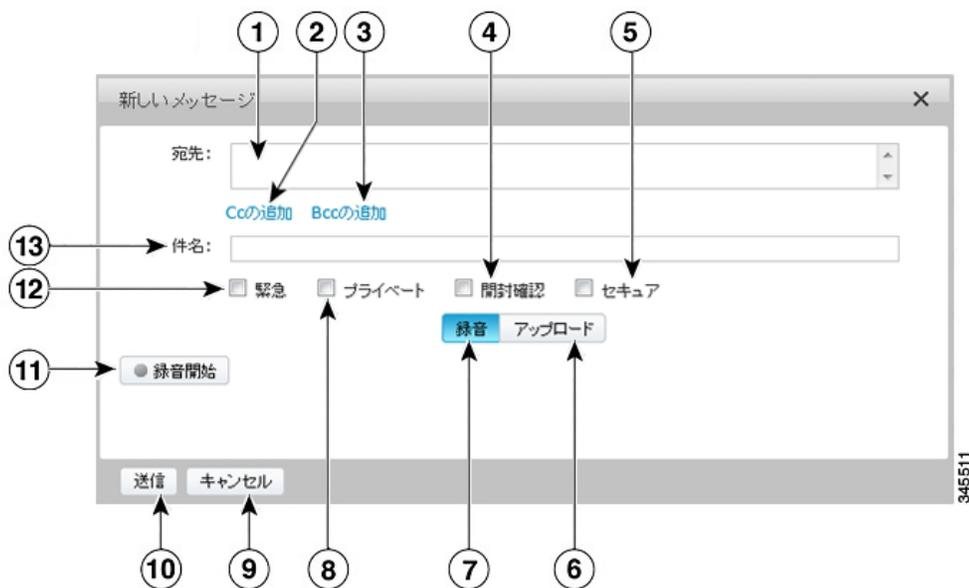
|   |   |    |   |
|---|---|----|---|
| 1 | メッセージが緊急であることを示します。   | 7  | 送信者とすべての受信者に返信します。  |
| 2 | メッセージがセキュアであることを示します。   | 8  | メッセージを転送します。  |
| 3 | [メッセージ]リストでメッセージを選択すると、メッセージがハイライト表示され、メッセージオーディオのダウンロード、メッセージへの返信、転送などを実行するためのその他のコントロールが使用できるようになります。 | 9  | メッセージを未読にします。   |
| 4 | メッセージの転送を選択すると、イントロダクションが再生されます。元のメッセージは、イントロダクションの下に個別のエントリとして、字下げした状態で表示されます。                         | 10 | メッセージオーディオを再生するか、再生を一時停止します。  |
| 5 | メッセージオーディオを右クリックしてダウンロードし、コンピュータにファイルを保存します（セキュアに設定されているメッセージでは、このオプションは使用できません）。                       | 11 | メッセージを削除します（管理者が削除済みメッセージを一時的に保存するようにメールボックスを設定している場合、この操作によりメッセージが [削除済み] フォルダに移動します）。 |
| 6 | 送信者へのみ返信します。  |    |   |

## オーディオコントロール



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | オーディオの再生音量を変更します（再生および録音デバイスとしてコンピュータが選択されている場合にのみ使用できます）。      | 3 | Cisco Unity Connection はテキストボックスに入力された内線番号に発信し、オーディオの録音または再生を行います。電話機またはスピーカーフォンを使用して、録音または再生を行います。 |
| 2 | フォルダのメッセージ件数を表示します。フォルダに 26 件以上のメッセージがある場合は、メッセージのページをスクロールします。 | 4 | Connection はコンピュータのマイクとスピーカー、またはその他のデフォルトのオーディオデバイスを使用してオーディオの録音または再生を行います。                         |

## 新規メッセージの作成



|   |  |    |   |
|---|--|----|---|
| 1 | ユーザの名前を1文字以上入力します（姓、名、またはユーザ名） Cisco Unity Connection は、入力内容と一致するユーザの候補を自動的に表示します。 | 8  | メッセージをプライベートにします。   |
| 2 | [CC]受信者のフィールドを開き、メッセージのコピーを受信するその他の受信者を入力します。                                      | 9  | 送信または保存せずに、メッセージを破棄します。   |
| 3 | [BCC]受信者のフィールドを開き、メッセージのブラインドコピーを受信するその他の受信者を入力します。                                | 10 | メッセージを送信します。  |
| 4 | メッセージの開封確認を要求します。  | 11 | [録音]モードでは、[録音開始]を選択して、電話またはコンピュータのオーディオデバイスを使用した録音を開始できます。<br><br>[アップロード]モードでは、[ファイルのアップロード]（上の図には表示されていません）を選択して、録音済みのオーディオファイルを使用できます。 |
| 5 | メッセージをセキュアにします（メールボックスの設定によっては、このオプションが使用できないか、すでに選択されている場合があります）。                 | 12 | メッセージを緊急にします。   |
| 6 | [アップロード]モードを選択します。   | 13 | メッセージの件名を入力します。   |
| 7 | [録音]モードを選択します。   |    |   |



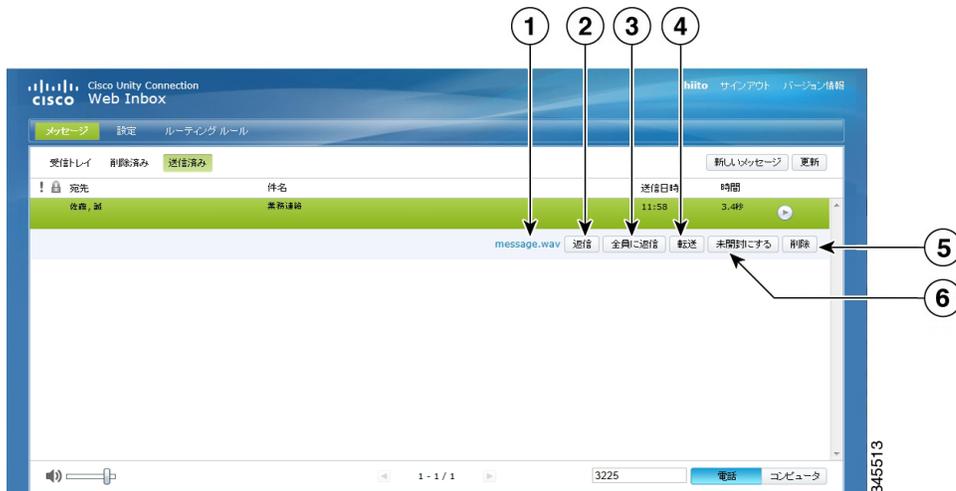
(注) 新規メッセージの作成中、Mozilla FireFox ブラウザでセキュリティ警告が表示される場合は、[証明書の表示]をクリックして証明書をインストールし、今後この警告が表示されないようにします。

## 削除済みフォルダ



|   |                               |   |   |
|---|-------------------------------|---|---|
| 1 | [削除済み]フォルダのすべてのアイテムを完全に削除します。 | 3 | メッセージオーディオを右クリックしてダウンロードし、コンピュータにファイルを保存します（セキュアメッセージでは、このオプションは使用できません）。 |
| 2 | 選択したメッセージを[受信トレイ]フォルダに戻します。   |   |   |

## 送信済みフォルダ



|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| 1 | メッセージ オーディオを右クリックしてダウンロードし、コンピュータにファイルを保存します（セキュアメッセージでは、このオプションは使用できません）。 | 4 | メッセージを転送します。                               |
| 2 | 送信者にのみ返信します。   | 5 | メッセージを完全に削除します（送信済みメッセージは削除済みフォルダに移動しません）。 |
| 3 | 送信者とすべての受信者に返信します。   | 6 | メッセージを未読にします。                              |

## Web Inbox を使用するための設定

IPv6 を使用している場合、各種オペレーティングシステムで Web Inbox にアクセスするには、どのブラウザでも次の項に示す手順を実行する必要があります。次の項を参照してください。

Firefox 3.6 を使用して MAC オペレーティングシステムで Web Inbox を開く、（9 ページ）

Safari を使用して MAC オペレーティングシステムで Web Inbox のメッセージを再生する、（9 ページ）

Chrome で [録音開始] ボタンを有効にする、（10 ページ）

Firefox で [録音開始] ボタンを有効にする、（11 ページ）

Internet Explorer で [録音開始] ボタンを有効にする、（11 ページ）



---

(注) 上記の手順は、特定の Connection サーバに初めて接続する場合にのみ実行する必要があります。

---

## Firefox 3.6 を使用して MAC オペレーティング システムで Web Inbox を開く

### 手順

- 
- ステップ 1** アドレスバーで IPv6 アドレスを使用して、Web Inbox を開きます。Connection の構文は次のとおりです。  
**構文**  
`https://<Connection_ipv6_address>/inbox`  
ポップアップ ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [証明書の表示] ボタンをクリックします。
- ステップ 3** ["<Connection\_ip>" への接続時は常に "<Connection\_hostname>" を信頼] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** [信頼] を展開し、[この証明書を使用する場合] ドロップダウン リストから [常に信頼] を選択します。
- ステップ 5** [証明証のルート] 証明書をデスクトップにドラッグします。
- ステップ 6** [証明証のルート] をキーチェーンアクセスにドラッグします。
- ステップ 7** [証明証のルート] をダブルクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。
- ステップ 8** [常に信頼] ボタンをクリックして、Firefox 3.6 で Web Inbox を開きます。
- 



---

(注) 上記の手順は、特定の Connection サーバに初めて接続する際にのみ実行する必要があります。

---

## Safari を使用して MAC オペレーティング システムで Web Inbox のメッセージを再生する

### 手順

- 
- ステップ 1** 任意のボイスメールの「message.wav」ファイルを右クリックし、[リンクを新規タブで開く]を選択します。[Authentication] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 2** [Authentication] ダイアログボックスにユーザのログイン認証資格情報を入力します。  
[Authentication] ダイアログボックスの [Remember this password] チェックボックスをオンにし、Web Inbox でメッセージを再生するときにエラーが発生しないようにします。

- ステップ3 Web Inbox の再生ボタンをクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。
  - ステップ4 ポップアップ ウィンドウで [常に信頼] を選択します。
  - ステップ5 Web Inbox の再生ボタンをクリックし、メッセージを再生します。
- 

## Chrome で [録音開始] ボタンを有効にする

### 手順

---

- ステップ1 アドレスバーに URL を入力し、Web Inbox を開きます。
  - ステップ2 アドレスバーの左端のロック アイコンをクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。
  - ステップ3 ポップアップ ウィンドウの [証明書情報] をクリックします。[証明書] ダイアログボックスが表示されます。
  - ステップ4 [証明書] ダイアログボックスの [詳細] タブをクリックします。
  - ステップ5 [ファイルにコピー] ボタンをクリックします。[証明書のエクスポート ウィザード] が表示されます。
  - ステップ6 [次へ] をクリックします。
  - ステップ7 証明書をエクスポートする場所に移動します。
  - ステップ8 [OK] をクリックします。証明書のエクスポートが正常に完了したことを確認するダイアログボックスが表示されます。
  - ステップ9 [OK] をクリックします。
  - ステップ10 Chrome ブラウザの右端の [設定] アイコンをクリックします。[設定] ページが表示されます。
  - ステップ11 [設定] ページの左側のウィンドウにある [内部設定] オプションをクリックします。
  - ステップ12 [証明書の管理] をクリックします。[証明書] ダイアログボックスが表示されます。
  - ステップ13 [中間証明機関] タブをクリックします。
  - ステップ14 [インポート] をクリックします。[証明書のインポート ウィザード] が表示されます。
  - ステップ15 証明書をエクスポートした場所に移動し、証明書を選択します。
  - ステップ16 [開く] をクリックします。証明書のインポートが正常に完了したことを確認するダイアログボックスが表示されます。
  - ステップ17 [OK] をクリックします。
  - ステップ18 アドレスバーに URL を入力し、Web Inbox を開きます。
  - ステップ19 ボイスメールの送信中に、[録音開始] ボタンが有効になっていることを確認します。
-

## Firefox で [録音開始] ボタンを有効にする

### 手順

---

- ステップ 1 Firefox ブラウザを開きます。
  - ステップ 2 [ツール]>[オプション] をクリックします。
  - ステップ 3 [セキュリティ] タブをクリックします。
  - ステップ 4 [セキュリティ] タブの最初のセクションにある [許可サイト] をクリックします。 [許可サイト-アドオンのインストール] ダイアログボックスが表示されます。
  - ステップ 5 [サイトのアドレス] フィールドに Connection のホスト名を入力します。
- 

## Internet Explorer で [録音開始] ボタンを有効にする

### 手順

---

- ステップ 1 Internet Explorer ブラウザを開きます。
  - ステップ 2 [ツール]>[インターネット オプション] をクリックします。
  - ステップ 3 [セキュリティ] タブをクリックします。
  - ステップ 4 [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください] セクションで [信頼済みサイト] をクリックします。
  - ステップ 5 [サイト] をクリックします。
  - ステップ 6 [この Web サイトをゾーンに追加する] フィールドで、接続 URL を入力します。
-



**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



#### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>